

そうべつ議会だより



壮瞥小学校 学習発表会

■ 第3回定例会のあらまし	2
■ 一般質問	4
■ 決算審査特別委員会	7
■ 薫風	12

No. 91

□ 2023年11月 □



壮瞥町議会
ホームページ



壮瞥町議会
YouTube



壮瞥町議会
facebook

発行 / 壮瞥町議会

編集 / 議会広報特別委員会
(TEL 66-2121・FAX 66-7001)

定例会のあらまし

議案審議

福祉灯油購入助成の灯油支給量を200ℓに増量

令和5年第3回定例会は、9月7日から14日までの8日間の会期で開催されました。教育委員の選任、令和4年度決算の認定など議案8件、報告2件、意見案3件を審議し、それぞれ可決されました。

また、3名の議員が一般質問を行い、町政を質しました。

第6回臨時会

第6回臨時会は、7月12日に開催され、動産の取得と令和5年度一般会計補正予算(第4号)の2件の議案を審議し、可決されました。

第3回定例会

教育委員会委員の任命について

現任の教育委員である濱田美和子氏について、引き続き任命することに同意しました。

壮瞥町表彰条例に基づく表彰について

自治に関するものとして佐藤 恣氏、真鍋盛男氏、金子祐一氏、濱田美和子氏、高橋一行氏、高階

祐一氏、松本啓太氏、長内謙典氏、鹿原憲一郎氏、谷田 司氏、小笠原賢司氏、社会事業に関するものとして成澤敏勇氏、高橋克夫氏の貢献表彰者が決定されました。

令和5年度壮瞥町一般会計補正予算(第5号)について

1億2,731万3千円追加

補正後の予算総額

54億3,844万7千円

〔歳出〕

福祉灯油購入助成費

380万円追加

灯油を含む物価が高騰しており、高齢者等の家計が厳しい状況にあることから、灯油の支給量を当初予定していた100リットルから200リットルに増量するとともに、灯油単価が上昇傾向であることを考慮した予算を計上しました。

介護予防通所事業委託料

215万6千円追加

〔質疑〕

補正予算の内容は。

〔答弁〕

介護予防通所委託事業を実施しているデイサービスセンターの給湯管が老朽化により漏水しており、委託先事業所において、緊急に対応する必要があるため、修繕に要する経費を、介護予防通所事業委託料として計上したものです。

森林意向調査委託料

23万8千円追加

〔質疑〕

町内の森林経営管理の行われていない民有林の所有者を対象に将来的な管理方法についての意向調査を実施したいとのことだが、町

内の民有林の状況をどのように把握しているか。

〔答弁〕

町内の森林面積は13,675ヘクタールで、7,334ヘクタールが民有林で、そのうちの1,253ヘクタールが町有林となっている。

民有林では、各所有者が森林経営計画を策定し、計画に則った維持管理を行うことになっているが、半程度程度の面積分しか森林経営計画が策定されていないため、今後の民有林の整備を進めて行くために、計画が策定されていない



第3回定例会の様子

令和5年 第3回

森林においても計画を策定して頂く必要があるものと認識している。

質疑

約半分の民有林で森林経営管理計画が策定されていないとのことだが、所有する森林に中々手を掛けられない状況が多々あるものと思われるが、高率の補助制度があつて大きな負担なく森林の管理ができる状況になってきていること等のPRも含めた意識高揚に努めることが必要ではないか。

答弁

民有林に関しての意向調査は今回で3回目となるが、所有者不明

で調査票が返送されてくる例が多

くあつた。そうした中で、補助制度を使った森林整備を行うには森林経営計画が必要だが、連担性の低い森林にあつては小規模な維持管理のための補助制度もあり、それらも併せて活用しながら森林整備を進めて行きたい。

洞爺湖園地等管理事業

304万9千円追加

質疑

令和5年度の洞爺湖生物多様性保全協議会の事業内容について。

答弁

特定外来生物であるウチダザリガニの捕獲調査業務を6月から11

月までの期間で実施、特定外来生

物の持ち出し防ぎ他の生態系を乱さないための啓発事業、ウチダザリガニによる被害を受けた水草の調査、生物多様性に係るシンポジウムの参加協力等が主な事業内容となっている。

各種スポーツ大会参加補助金

30万円追加

質疑

補助金の内容について。

答弁

縄跳びダブルダッチの選手1名(壮小5年生)が、江別市で開催された『フリーリー2023ホッカイドウルラウンド』アドバン

ス部門において4位入賞し、11月

11日・12日に名古屋市で開催される全国大会に出場することとなったため、当該選手及びコーチ2名分の参加費を補助するもの。

質疑

ワクチン接種者の見込み数は。

答弁

令和4年冬の実績を勘案し1,350人分を用意している。

新型コロナウイルスワクチン接種事業 ワクチン接種委託料

113万9千円追加

意見書

○ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

○国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

○軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書

3件の意見書を採択しました。

工事発注状況

令和5年6月から令和5年8月まで

() 内は予定価格

- 国道453号支障物件移設工事
84,150,000円(85,745,000円)
道栄・壮建特定建設工事共同企業体
- 町道滝之町中島1号線道路改良舗装工事
33,000,000円(34,023,000円)
壮建興業(株)
- 町道滝之町中島1号線道路改良舗装その2工事
11,330,000円(11,572,000円)
壮建興業(株)
- 建部B団地3号棟物置改修工事
2,156,000円(2,233,000円)
(株)中山工務店
- 弁景温泉No2タンクヘッダー化改修工事
35,420,000円(36,487,000円)
道栄・壮建・堀口 経常建設共同企業体
- 町有住宅屋根修繕工事
11,880,000円(12,232,000円)
(株)中山工務店
- 壮瞥小学校ビジネスホン更新工事
1,540,000円(1,716,000円)
(株)つうけんアクティブ 道南事業所 室蘭事業所
- 電気機械計装設備更新工事
26,620,000円(28,028,000円)
新栄・堀口経常建設共同企業体
- 道道洞爺湖登別線水道施設移設工事
19,800,000円(20,669,000円)
(有)堀口水道
- 久保内団地4号棟屋根葺替工事
11,968,000円(12,342,000円)
(株)中山工務店
- 仲洞爺地区水道増圧ポンプ設置工事
1,738,000円(1,826,000円)
(有)堀口水道
- 町道東丸山線転落防止柵設置工事
1,276,000円(1,287,000円)
壮建興業(株)
- 久保内団地4号棟外壁塗装工事
7,260,000円(7,513,000円)
(株)中山工務店

【不適切な指導事案の早期解決を】

Q 事案解決のための 取り組み状況の確認

A 事案分析によるマニュアル 作成 職員一丸となって課題解決を



佐藤 志

議員

不適切な指導事案について、3月と5月に議会全員協議会で、今後の取り組みについて示されたが、これまでの取り組み状況は。

町長

4月以降8月までの取り組み状況は全職員を対象に、

- ・アンケートの実施
- ・ハラスメント予防研修の実施
- ・最終報告書の取りまとめ
- ・ハラスメント防止に係る基本方針、職員行動マニュアルの策定
- ・ハラスメント行為に関する懲罰規定、相談窓口の見直し等を行ないました。

このアンケート調査は、本事業の全体像の把握や再発防止を目的とし、本事業の実態や職員の様々な受け止め方が把握でき、今後の取り組みの参考になる意見、提言があった。

議員

3月5日開催の協議会でアンケート調査を掲げており実施、今後の参考になる意見・提案の内容は。

総務課長

3月から4月にかけて1カ月間で、一般職、会計年度任用職員17名を対象に実施、78名の協力で55名から意見提案をいただいた。

- その内容は、
- ・組織体制の見直しと明確化
- ・職員行動マニュアルの整備が必要。ハラスメントを受けた、目撃したら誰に相談したら良いか、どのような行動を取れば良いかわからない。
- ・今回の事案が一定期間続いたが、無関心、見て見ぬふりがあったのでは。これからの研修を通して啓発を図ることが必要。
- ・対話、コミュニケーションを良くして職場の風通しの良いものにすべき。

等の意見、提言があった。

町長

最終報告書では、経緯や要因分析、今後の対応取りまとめ、基本方針・職員行動マニュアルでは、ハラスメント行為の定義や具体例、町や個々の職員が取るべき行動を定めた。

Q 体制強化の見直しは

A 相談体制の強化充実

議員

ハラスメント防止に関しての基本的な職員の行動マニュアルは、町長を先頭に職員一人一人が内容を熟知理解し、日々の行動に活かして定着を図ることが必要では。

総務課長

作成したマニュアルを実践することが大切と認識しており、定例課長会議で説明、全職員で回覧周知を図る取り組みをしている。今後はこれらの普及の一助にパンフレット等で啓発周知に取り組み、内容の細部については研修会等の開催で理解普及を図る。

相談体制の充実のため、担当職員の増えに取り組んでおり、相談体制の充実にも今後も努力する。

議員

一日も早く事案の解決に向けての努力に感謝。

第5次壮瞥町まちづくり総合計画の中で、「信頼される町役場」の目標が一日も早く回復することが必要では。

町長

今回の不適切な事案で、関係職員、町民の皆様、関係機関のみなさんに多大なご迷惑・ご心配をおかけし、お詫び申し上げます。

一日も早く信頼回復に取り組み、今回策定した各種マニュアルの定着のために努力し、働きやすく能力の発揮しやすい職場環境づくりに取り組みます。



中学生フィンランド国派遣
(海外研修) 事業 出発式

一 般 質 問

【行政評価（事務事業評価）の在り方について】

Q 壮瞥町の行政評価の現状は？

A 壮瞥町総合戦略に搭載している事業について評価している。



湯浅祥治

議員

総合戦略のみに絞った理由、あるいは、「総合戦略の事業評価は必要である」と判断された理由は。

議員

本町の行政評価の現状と、どのように予算編成に反映しているのか。また、行政評価の住民の意見やニーズの把握をどのように行っているか。

事業の現状や課題、今後の展開

等についての資料をもとに、町民10名、外部有識者1名からなる壮瞥町行政評価委員会で意見を頂き、結果を広報やホームページで公表している。

町長

平成26年度分の評価まで、すべての事務事業について評価を行っていたが、平成27年度から評価作業の効率化を図り、壮瞥町総合戦略に搭載している事業のみ評価している。

評価方法は、事務事業の所管課において実績を取りまとめ、

企画財政課長

評価項目が多く大変であったこと、総合戦略が行政評価の項目となり得る課題が記載されていることで判断した。

議員

行政の無駄を廃止し、効率性を上げるために先進的な行政評価で予算編成に反映させるシステムが必要と思われるが。

町長

先進事例は参考事例として勉強しつつ、小さな町であるので、

議員の皆さんとの意見交換を大切にしながら行政運営を進めて行へべきだと思う。



納涼盆踊り

【带状疱疹ワクチン接種助成について】

Q 带状疱疹ワクチン接種助成の考えは

A 予防の周知と共に一定の助成をする施策は重要と考える



菊地敏法

込めること。

○ワクチン接種費用が高額であるため、何らかの支援策が必要であること。

○コロナ禍を契機に、年々罹患者数が増えていることが想定されること。

以上の理由から接種費用の助成をすべきと考えるが。

町長

他管内で助成を行っていることは承知している。その内容についても、地域の実情に応じて、対象者を絞ったり、助成の額に幅があったり、今現在調査をしているところである。

带状疱疹ワクチンは費用が高額である一方で、罹患した場合の身体的、精神的苦痛は相当なものがあるとの声も聞いている。また、感染リスク、重症化リスク、合併症リスクを軽減することに加え、医療費の抑制にもつながるものと認識している。

予防の周知と共に一定の助成

議員

带状疱疹のワクチンの効果・有効期間・接種費用は。

住民福祉課長

予防効果として、生ワクチンの発症予防が50%〜70%に対して不活化ワクチンは90%以上の予防効果がある。

効果期間は、生ワクチンが5年程度、不活化ワクチンは少なくとも10年間となっている。

接種費用は、生ワクチンが8,000円程度で、不活化ワクチンは20,000円〜30,000円程度で2回接種が必要。

議員

带状疱疹の予防周知とワクチン接種の推奨はなされているか。

住民福祉課長

予防周知やワクチン接種の推奨ということだが、現在、带状疱疹ワクチンは任意接種であり、接種するかどうかは個人の判断によることとされていることから、町として推奨することは行っていない状況である。

ただ、町民にとって何か重要な情報があるときは、適宜、周知を図っていきたいと考えている。

議員

○高齢化率の高い壮瞥町にとって、他の自治体よりも発症リスクが高いこと。

○予防効果が高いワクチンであることが証明されていて、有効期間が長く費用対効果が見



日本学校農業クラブ全道大会
壮瞥高校最優秀賞受賞

をする施策は重要であると考えらる。
町としては、国や他の自治体の動向を注視するとともに、総合計画の考えに基づき、健康寿命の延伸、健康で安全で安心して日々の生活を送っていただけるように、前向きに調査、研究を行っていく考えである。

令和4年度決算認定!!

令和5年第3回定例会で、決算審査特別委員会に付託された「令和4年度壮瞥町各会計歳入歳出決算認定について」は、決算審査特別委員会において、9月11日・12日の2日間で書類を審査し、14日に審議を行い、認定することを決定し、同日の本会議で可決しました。

令和4年度壮瞥町各会計決算状況

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	残額の措置
一 般 会 計	4,128,265,914円	4,020,100,453円	108,165,461円	翌年度へ繰越
国 民 健 康 保 険 計	356,016,469円	345,525,146円	10,491,323円	翌年度へ繰越
後 期 高 齢 者 医 療 計	52,616,819円	51,176,385円	1,440,434円	翌年度へ繰越
介護保険特別会計	476,256,827円	451,916,982円	24,339,845円	翌年度へ繰越
簡 易 水 道 事 業 計	299,719,979円	299,225,759円	494,220円	翌年度へ繰越
集 落 排 水 事 業 計	180,535,496円	180,450,233円	85,263円	翌年度へ繰越

一 般 会 計

歳 入

町 税

【質問】

固定資産税・たばこ税・入湯税の増収理由について。

【答弁】

固定資産税は、コロナ対策に係る徴収猶予、事業用資産の減免措置が終了したこと、また、たばこ税と入湯税は来町者の増加により増収になったと考える。

分担金及び負担金

【質問】

国営土地改良事業負担金滞納分445万2,613円の内容は。

【答弁】

当該滞納分については1名によるもので、毎年24万円が返済されている。

土木使用料

【質問】

住宅使用料の収入未済額が現年分と滞納分で1,526万7,225

円となっており、毎年増加しているが、その対策は。

【答弁】

滞納分については、債権管理条例に基づく事務処理を行っており、公営住宅設置の趣旨を踏まえ、入居者の生活に配慮しつつ、電話や面談等で個別の納付指導等を行ない納付を促しているが、コロナ禍で面談を控えざるを得なかったことから、文書による督促、催促のみとなったため収納率の低下につながった面があると考えている。長期間支払いに応じないケースには、入居者の負担の公平性、円滑な財政運営の観点から、弁護士等との債権回収の対策を検討する等、今後も滞納額を減らす努力をしていく。

生産物売払収入

【質問】

4年度の堆肥売払代の実績は。

【答弁】

販売実績は791万3,300円で、3年度より約100万円の増となっている。肥料価格が高騰していることが背景にあり販売額が増えたと考えている。昨年の春先には水分調整が上手くいかず供給が滞り利用者にはご迷惑をおかけしたが、今年度は水分調整も上手くいき、昨年よ

りも改善されている。

また、4年度から2万円を上限とする堆肥購入補助金制度を設け、49件59万円の購入支援を行っており、高収益作物のための土作りの推進、支援の強化に取り組んでいきたい。

ふるさと応援寄附金

質問

ふるさと応援寄附金が減額となった理由は。

答弁

4年度は8,757万5千円の寄附があり、直近2年間より3,300万円程減少する残念な結果となった。

減少の要因は、特定のものではなく、自治体間の競争の激化や返礼品の品種や返礼品の内容に沿った寄附であったのかの検証、ポータルサイトでの見せ方やアフターフォロー等の多岐に渡ると考えている。

今年度は、ポータルサイト数を増やしたり、旅先納税等の返礼品の拡充に努めており、8月末で対前年比250%で推移しているが、今後の取組として地域イメージ、ブランドを高めていくことが必要と考えている。

歳出

総務費

公共施設管理事業

質問

指定管理者施設の利用者に対する保険は、どのような内容のものに入しているのか。

答弁

指定管理者施設は、町で火災保険と損害保険に加入しており、利用者向けには賠償責任保険に加入している。施設の安全性の維持・管理の不備や構造上の欠陥が原因となり利用者がケガを負う等の損害を賠償するものであるが、施設内での利用者のすべてのケガ等を対象に保険金が支払われるのではなく、保険会社によつて施設の瑕疵によるものではないと判断される場合もある。

企画費

地域公共交通対策事業

質問

高齢者の増加と、高齢者の運転免許証の返上により、今後コミュニティタクシーの利用者が増えていくと思うが、4年度に取り組んだ実施状

況と、事業者に対しての改善等の要望について。

答弁

コミュニティタクシーには、町内便と通院便の2種類があり、町内便は、町内での買い物や入浴施設利用、町内の送迎など片道1000円の料金で運行している。

通院便は、伊達市と洞爺湖町の医療機関への送迎を行っており、片道5000円の料金で運行しているが、1ヶ月3,000円を上限額としている。

4年度の利用者数は、延べ3,246名で、45%が通院便、55%が町内便の利用となっている。

利用者の意見としては、運行時間が良い・利用しやすい・路線バスとの接続が良いといった意見がある一



建部自治会女性部
コミュニティタクシー説明会

方、料金が高い・行きたい場所に行けない・利用方法がわかりにくい等の意見があった。

わかりにくいとの意見が多かった利用方法については、住民にわかりやすく伝えるよう、工夫改善していきたい。

ふるさと納税事業

質問

報償費4,454万6千円が返礼品に充てる額と理解しているが、総務省から返礼品の上限を30%の指導されているところ、4年度の報償費は、寄付金の50%になっていると思う。原因として考えられるのが、3年度の寄附金の返礼品が季節的要因により希望に沿うことができなかったため、その積残分を4年度で発送したことによるものと勝手に理解しているが、この理解でよろしいか。

また、希望の返礼品の対応は十分なのか、不足時の対応策は考えているのか。

答弁

報償費は、返礼品と送料の合算額となっており、寄付額の42%位が標準だが、4年度は50%を超えており、その原因は、質問にあったとおり3年度に寄附された分の返礼品を4年度に発送したことによる。

不足時の対応策については、寄附

受付時に不足が生じている場合は、不足が生じている旨を伝え寄附の受付をストップしているが、天候不順等により寄附後に返礼品の不足が生じた場合は、他の返礼品を紹介したり、他の調達先等によって対応しているが、それでも難しい場合は、まったく別な返礼品を選んでもらう、または、発送をさらに1年遅らせる等の対応をしている。

質問

壮瞥町民が、他市町村にふるさと納税することによる影響額は。

答弁

令和3年分の確定申告では37名が231万円を他市町村にふるさと納税しており、4年度の住民税は102万円の減となった。

令和4年分の確定申告では51名の方が302万円をふるさと納税しており、5年度分の住民税は139万円の減となった。

定住促進・まちづくり 推進事業

質問

移住体験施設の利用実績は。

答弁

4年度の実績は7組、13名が施設を利用しており、その利用期間につ

いては、1週間から2週間程度利用された方や1か月近く利用された方がいた。

質問

利用された方の感想や要望等について伺いたい。また、移住体験ハウスを利用した方で移住された方はいるのか。

答弁

アンケート調査で、自然豊かな環境・新鮮な果物や野菜・普段と異なる生活体験ができた・料金が安い・間取りが広い・備品が充実している等の感想をいただいた。また、地域おこし協力隊の提案によるバーベキューセットや自転車を置いたが、それが非常に便利だったとのこと意見や、町の人が親切で気持ちよく過ごせた、との感想もいただいた。

改善点として、エアコンやベッドのマットレスを設置してほしい・WiFiが使える公共施設が少ない等のご意見があった。

なお、現在までに、施設を利用された方で、壮瞥町に移住した方はいない。

質問

ブランド啓発事業の内容について。

答弁

『そつきたかー!そつべつひろめ隊』による各種イベントでの壮瞥のPR活動や、プロモーションツールの企画普及啓発として、シールドにつける首掛けポップの作成・小学校1年生へのランドセルカバーの配布・保育所用園児の帽子的作成等を実施している。

また、4年度では、小学生以下を対象とした『お絵描き企画』の開催や、ひろめ隊が活動で使う法被が劣化していたので、その更新も行った。

民生費

町営温泉施設等利用負担金

質問

4年度の町営温泉3施設の利用実績と、町の利用負担金額について。

答弁

ゆーあいの家は14、574人で負担金466万4千円、久保内ふれあいセンターは8、162人で負担金260万8千円、キムンドの家は1、825人で負担金58万4千円。

質問

蟠溪ふれあいセンターの利用廃止に伴う民間温泉施設の利用実態と、新しく日帰り温泉を開業した施設について、町へ利用対象の申し出はあ

ったか。

答弁

4年度の蟠溪地域の民間3施設の利用実績は、1、386人で負担金26万6、420円となっており、昨年新たに開業した日帰り温泉施設についても、既存の2施設と同じ対応をしている。

衛生費

塵芥処理管理

質問

西いぶり広域連合の塵芥処理施設の更新工事の進捗状況と、資材高騰等による工事への影響や壮瞥町の負担額への影響は。また、町のごみ減量化の考えは。



壮瞥高校 収穫祭

【答弁】

施設の工事では、コンクリート打設、外壁・内装工事等を行っており6割程度の進捗率となっている。また、資材高騰等による負担額への影響について、現在までに広域連合からの情報はまだない。

また、4年度の壮瞥町内からのゴミ量は、家庭系447トン、事業系731トンで、事業系が多い特徴があり、減量化には、ゴミの分別の徹底と、住民の知恵を借りて対応していきたい。

農林水産業費

堆肥センター運営事業

【質問】

毎年、堆肥の生産量が計画目標に達していないが、その要因は何か。

【答弁】

毎年、会社で生産計画を立てて目標達成に努めているが、目標を達成できていない。

その要因として、堆肥原料の水分量が多かったり、取扱いの部分での不備や、計画販売量以下による在庫保管場所の問題等が挙げられるが、今後も堆肥を使っていたら、販売拡大等も含め努めていきたい。

【質問】

堆肥原料の水分量が多く、水分調整材としてウッドチップを使用しているが、その在庫量が非常に少なくなることを懸念しており、確保策が必要だと考えるが。

【答弁】

堆肥の原料となるウッドチップは、製造後の堆肥に有害とならないものを仕入れており、その確保については、量の懸念よりも運搬が間に合わなかった影響が大きく、5年度からは、新たな別の運搬業者に依頼し、十分な量を確保している。

町営牧場維持管理事業

【質問】

町営牧場の利用状況は。

【答弁】

4年度の実績は、上久保内牧場では肉牛44頭で、うち町内から23頭、町外から21頭を受け入れた。立香牧場では、馬のみで町外から8頭を受け入れた。

収入は入牧料91万6千円で、支出は管理委託料322万円。

【質問】

町営牧場の統合の取組状況は。



壮瞥保育所 運動会

【答弁】

4年度に牧野委員会を2回開催し、上久保内牧場と立香牧場を統合し、上久保内牧場で牛馬混牧することと了解を得ている。また、胆振農業改良普及センターに上久保内牧場の草地の状況確認を依頼したところ、牧区の半分程度しか使っており、草地の状況は良好とのことが入牧頭数にも余裕があるとの見解をいただいた。また、土壌サンプルも分析し、施肥実施についての助言もいただいた。

立香牧場の閉牧後の利活用の可能性について実証検証を行い、冬期はスノーシューやスノーモービル、夏期はキャンプ場、ハイキング等で活用できるとの見解をいただいたところであり、より具体化していくため

には専門事業者との連携も必要と考えている。

5年度では、牧場の統合に向けた牧柵の整備、草地管理に必要な経費の算定等を行っている。

有害鳥獣関係

【質問】

町の補助制度によって7名がわな免許を取得したとのことだが、町内の免許取得の実態は。

【答弁】

4年度に町の補助制度を使って、わな免許を取得した7名は、すべて猟友会に入会した。

それ以前の猟友会の会員は12名で、内訳は銃所有者が9名、わな免許所有者が3名である。

商工費

中小企業振興対策 (中小企業振興資金)

【質問】

住宅等リフォーム支援事業補助金の4年度及び5年度の利用実績は。

【答弁】

4年度の利用実績は24件で、5年度は事業期間中であるが、予算全額が利用される見込みである。

質問

4年度は9月15日で申請額が予算全額にほぼ達し、5年度も6月末で申請額が予算全額に達したと聞いているが、何らかの対応が必要ではないのか。

答弁

この補助金は、住環境の改善、安全安心なまちづくり、町内事業者への投資効果を目的にしており、工事費用に充てて最大10万円の商工会商品券が交付される人気の補助金となっている。

申請額については、コロナ禍で消費控えのあった後、5類移行により消費マインドが復活し大量の工事発注につながったものと分析している。

年度の早い時期に申請額が予算全額に達したことについて、予算補正も検討したが、補助金を諦めて町外事業者にリフォーム工事を発注した方もいたことから、補助金を受けられないことによる不公平感が生じないよう補正を見送った。

今後も補助金へのニーズが多くあり、町内中小企業の活性化にも結び付くのであれば、予算の増額を検討するとともに、補助金申請の受付終了については広報等で周知するよう改善する。

商工振興一般

質問

新商品開発の関連での質問だが、農協で作っていたりんごジュースと、農産加工センターで作っていたりんごジュースが、今年度で製造中止となるが、農業振興・商工振興への影響と今後の対応について。

答弁

有限会社壮瞥町農産加工センターについて、情報収集中で現在判明している範囲での答弁になるが、農産加工センターは7月10日で解散し、製造に使用していた機械も業者が引き取り、今後のりんごジュースの生産は道内の製造者に委託するよう動いているとのこと。また、シードルの製造でも、町内で果汁が絞れなくなり対応に苦慮している。

質問

町内の有志により、果実搾汁の組織を立ち上げた場合、地域資源を活かした特産品開発支援として補助対象となるか。

答弁

新たに独自のりんごジュースを作つて町内外へ発信する場合、特産品開発支援の補助対象になるものと考えており、町としても、そのような

取組を支援していきたい。

国民健康保険特別会計

質問

国民健康保険の対象世帯数と人数について、また、国保税の滞納対策について。

答弁

4年度末の対象世帯数は397世帯、被保険者は623人。滞納対策では、コロナ禍で積極的な滞納処分ができなかったが、5類移行後の現在、催告や滞納処分を行うこととしている。

介護保険特別会計

質問

介護保険の2号被保険者である40歳から64歳までの人数、65歳以上の1号被保険者の人数について。また、要介護認定等の状況について。

答弁

4年度末の2号被保険者数は745名。1号被保険者数は953名。要介護認定等の状況は、4年度末で要支援1が18名、要支援2が26名、要介護1が48名、要介護2が37名、要介護3が32名、要介護4が23名、要介護5が15名。

簡易水道事業特別会計

質問

水道使用料の収入未済額及び不能欠損額について、また、滞納対策について。

答弁

4年度末の収入未済に係る世帯数は75世帯で未済額411万2,106円。不能欠損は自己破産による債権放棄によるもので対象者は2名、欠損額16,225円。

滞納対策は、住宅使用料と同じ考えで進めており、督促、催告等により納付を促している。



壮瞥中学校 総合文化交流会

『笑顔あふれる元気なまちを』

壮瞥町副町長 厂原 收



令和5
年6月の
壮瞥町議
会第5回
臨時会に
おいて選

任の同意をいただき、7月1日付け
で副町長に就任しました厂原 收
(がんばら おさむ)です。町民の皆
様どうぞよろしく願います。

1977(昭和52)年6月。中学
校の修学旅行で初めて洞爺湖と昭和
新山を訪れました。奥尻島で生まれ
育ち海に囲まれた中で生活していた
私にとって、山に囲まれた中に(海
のように)広い湖(うみ)があるこ
とに驚きを感じるとともに、静かな

湖面に中島が浮かび、その奥に秀峰
蝦夷富士(羊蹄山)を望む、穏やか
で優しく包み込んでくれるような風
光明媚なその景色に大変感動したこ
とは今でも忘れません。

1981(昭和56)年4月。地元
の高校を卒業し北海道職員として胆
振支庁に配属され、室蘭市で10年間
の支庁勤務を経験しました。洞爺湖
周辺は室蘭市から小一時間の距離に
ありドライブコースに最適で、昭和
新山火まつり、就職の翌年から始ま
った洞爺湖ロングラン花火大会、職
場仲間との忘年会、観楓会、雪合戦
等で毎年何度も訪れ、胆振勤務時代
の最も馴染みのある地となりました。
洞爺湖の景色には、訪れるたびに初

めて見た時と変わらぬ感動をもらい、
水面を眺めているだけで穏やかな気
持ちになり癒されたものです。

今年還暦を迎え第二の人生出発の
年に、社会人としてスタートした胆
振の地で生活することになったのも
何かの縁を感じます。

さて、行政を取り巻く環境は、人
口減少時代の中で少子高齢化が急速
に進行し、地域経済の縮小や地域産
業の担い手不足など様々な課題が山
積しています。

今日まで町民の皆様がこの地に暮
らし、豊かな自然や美しい景観を守
り、産業と伝統文化を継承してこら
れました。これからも笑顔にあふれ
元気で心豊かに住み続けられる町を
次の世代に引き継いでいくために、
これまでの行政経験を活かし、皆様
と力を合わせて、持続可能なまちづ
くりに取り組んでまいりたいと考え
ております。

もとより微力ではありますが、何
卒皆様のご支援とご協力をお願い申
し上げます。

編集後記

最近メディア等で、「Z世代」と
よく耳にする。

なぜ「Z世代」か、具体的には
1995年頃から2010年頃ま
でに生まれた人たちを呼び、も
とアメリカで誕生した言葉で、
英語では「Generation
(ジエネレーション)Z」、実は、
Z世代の前にY世代が、さらにそ
の前にはX世代があり、アルファ
ベットが付けられた最初の世代が
X世代だった。

1991年にカナダ人のダグラ
ス・クープランドが書いた小説
『ジェネレーションX』加速された
文化のための物語たち』が名称の
由来。この小説がベストセラーに
なったことから、登場人物が生ま
れた年代がそのまま世代の名称に。
ちなみに、Z世代は世界で広く
使われている世代の名称で、日本
独自の名称としては、「団塊の世
代」、「新人類世代」、「ゆとり世
代」等があり、広くその当時の世
相を表す表現として使われている。
さて、あなたは何世代？

(菊地敏法)